

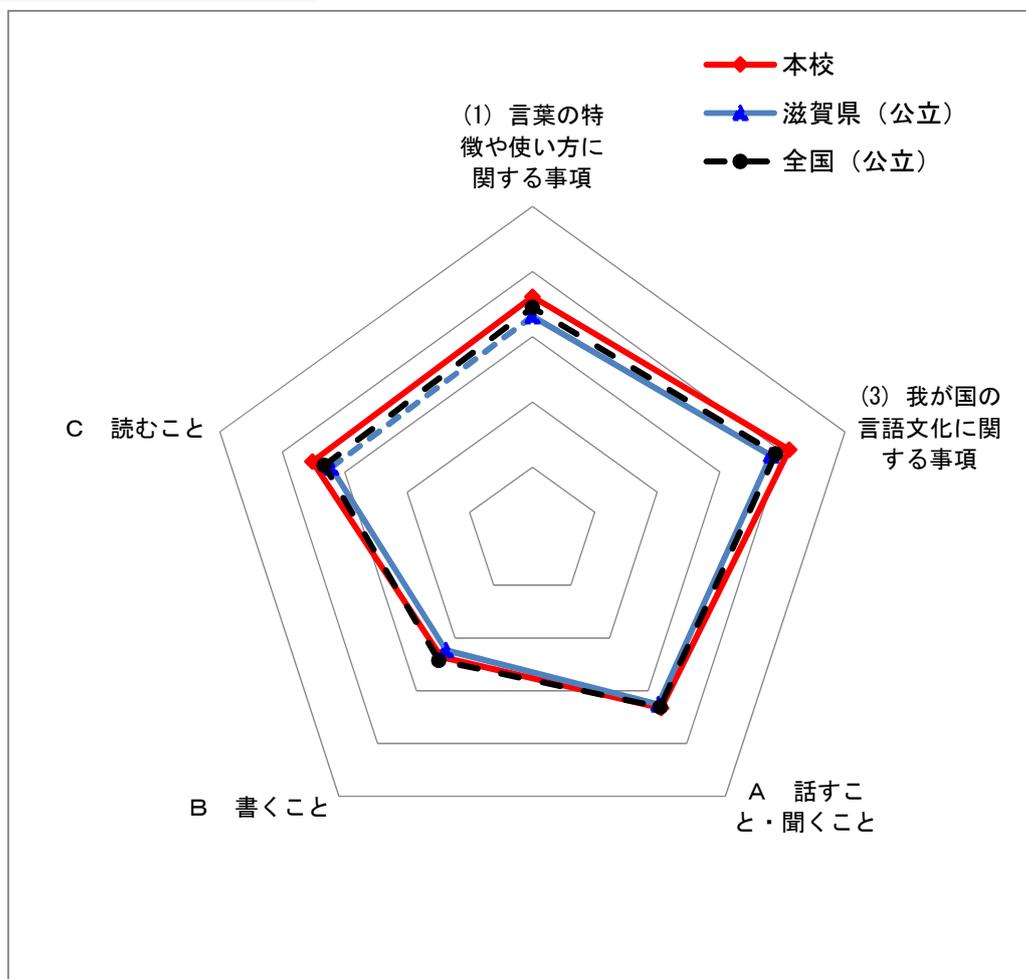
調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

結果について

本校では、国語科・理科は全国の平均正答率を上回る結果となりました。一方、算数科は全国の平均正答率を若干下回る結果となりました。質問紙では、全国と比べて肯定的な回答が多かったものと、肯定的な回答が少ないものを分類し、一覧にしています。

国語科



【強み】

【言葉の特徴や使いに関する事項】

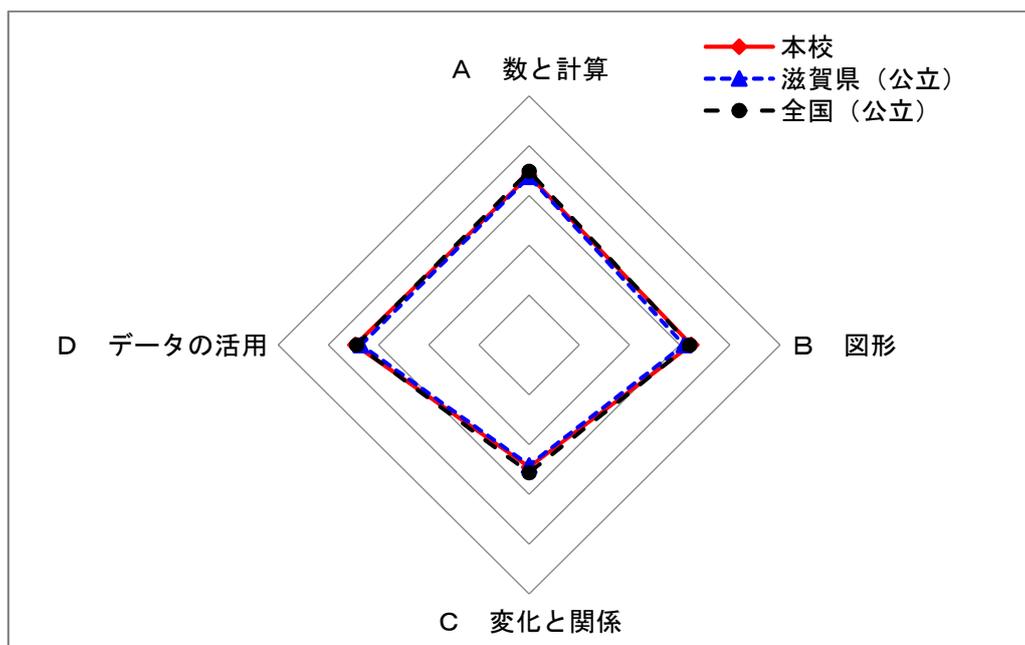
既習の漢字を文の中で正しく用いたり、話し言葉や書き言葉の違いに気づき、正しく用いることができます。

【弱み】

【書くこと】

文章全体から情報を取り出し、分析・整理することや、文の書き表し方に着目して、文や文章を整えて書く力に課題が見られます。

算 数 科



【 強 み 】

【図形】

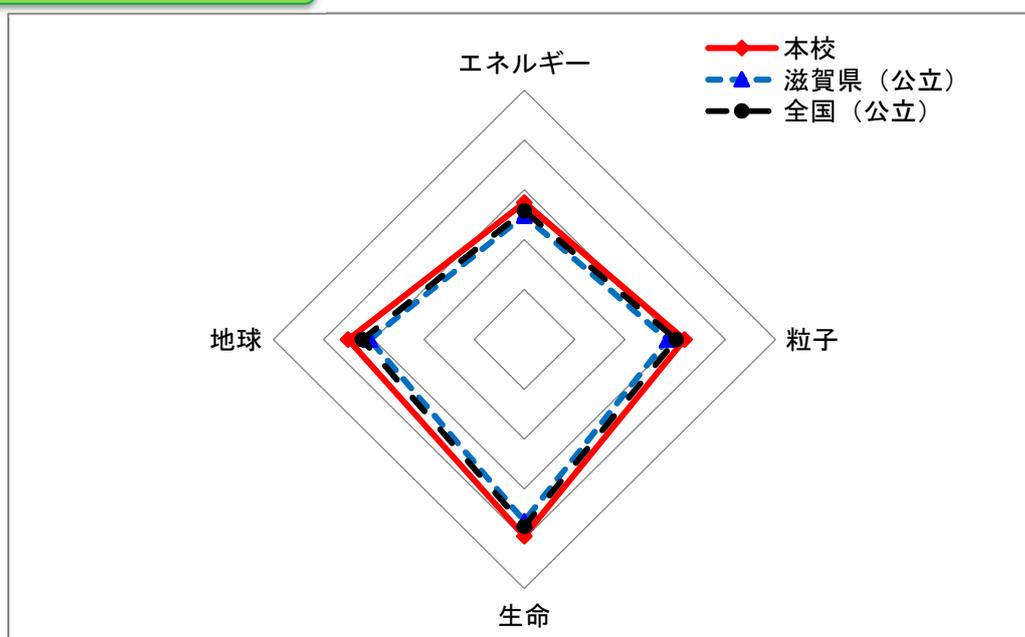
二等辺三角形や正三角形といった図形の特徴をとらえ、その性質について記述したり、図形の構成の仕方について理解したりすることができています。

【 弱 み 】

【変化と関係】

割合や百分率について、数量の関係をとらえ、式に表すことに課題がみられました。伴って変わる二つの数量の関係について、考察することに課題がみられました。

理 科



【 強 み 】

【生命】を柱とする領域

身の回りの生物について探したり育てたりする中で、生物の様子や周囲の環境を観察し、記録する力がついています。生き物の特徴をとらえる問題では、高い正答率が見られました。

児童質問紙

| 【肯定的な回答が多い項目】 | 【肯定的な回答が少ない項目】 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・朝食を毎日食べていますか。・自分には良いところがありますか。・自分で決めたことはやり遂げるようにしていますか。・学校に行くのは楽しいですか。・友達と協力するのは好きですか。・読書は好きですか・理科の勉強は好きですか。 | <ul style="list-style-type: none">・毎日同じくらいの時刻に寝て、起きていますか。・将来の夢や目標がありますか。・人が困っているときに進んで助けられていますか。・国語の勉強は好きですか。・算数の勉強は好きですか。 |

指導の充実に向けて

<あらゆる教育活動において>

○学校として取り組んでいる協同的な学習を通して、よき聴き手・よき話し手を育てます。

○意欲を高め、見通しをもって学習に臨めるような「めあて」を提示し、わかったことや考えの変化、めあての達成度などを「振り返る」活動を充実させます。

○一人ひとりに寄り添い、繰り返し丁寧に積み上げる指導で、基礎基本の定着を図ります。

○互いに認め合い、高め合い、安心して学べる教室として、学習ルールや規律を整え、支持的風土にあふれた学級づくりに努めます。

○一人一台のタブレット端末を効果的に用いて、情報活用能力の育成に努めます。

○より複雑な課題にも取り組み、挑戦意欲・協同性を高め、達成感を味わえる学習を仕組みます。

<教科学習において

●国語科・・・学習の振り返りやセンテンス作文など、書く活動を授業に組み込む工夫をします。

●算数科・・・生活との結びつきを味わえるような課題、体験や算数的活動に浸れるようように工夫をします。

●理科・・・各分野で実験や観察、体験を多く仕組み、実感なる学びを今後も継続します。